

種別	児童養護施設	定員	30名
施設長氏名	林 直	所在地	新潟県
実施年度	令和2年度		
実施結果	<p>【評価にばらつきがあった項目】</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(3)-②</u> 27 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p> <p><u>共通評価基準 III-1-(5)-①</u> 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p> <p><u>内容評価基準 A-1-(2)-②</u> A2 事業計画が適切に策定されている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(6)-①</u> A17 子どもの年齢・発達の状況に応じて、他社の性を尊重する心を育てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設けている。</p> <p>【a 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(1)-①</u> 23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(1)-⑤</u> A12 生活のいとなみを通して、基本的な生活習慣を確立するとともに、社会常識及び社会規範、様々な生活技術が習得できるよう養育・支援している。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(2)-①</u> A13 おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(9)-②</u> A22 「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援している。</p> <p>【c 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 I-3-(1)-①</u> 4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。</p> <p><u>共通評価基準 II-2-(4)-①</u> 20 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取り組みをしている。</p>		

	<p><上記項目について></p> <p>【a 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 II-4-(1)-①</u></p> <p>23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 (判断した理由・特記事項等) 主に小学校に関連した地域の交流に参加している。町内子ども会への積極的な参加もしている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(1)-⑤</u></p> <p>A12 生活のいとなみを通して、基本的な生活習慣を確立するとともに、社会常識及び社会規範、様々な生活技術が習得できるよう養育・支援している。 (判断した理由・特記事項等) 基本的な生活習慣、社会規範意識の確立など年齢に応じて身に付くよう支援している。地域の資源等を活用し、様々な経験を積めるようにしている。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(2)-①</u></p> <p>A13 おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 (判断した理由・特記事項等) 食事時の雰囲気だけでなく、適量適温も意識して提供している。旬の食材や行事に合わせた食事についても工夫している。</p> <p><u>内容評価基準 A-2-(9)-②</u></p> <p>A22 「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援している。 (判断した理由・特記事項等) 児童に希望に合わせ情報を収集している。その中で様々な角度から助言をし、最終的な自己決定ができるよう支援している。</p> <p>【c 評価が多かった項目】</p> <p><u>共通評価基準 I-3-(1)-①</u></p> <p>4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 (判断した理由・特記事項等) 双葉寮における家庭的養護推進計画を策定し、平成29年度にも見通しを持った計画が立てられているが、「新しい社会的養育ビジョン」が出てからは具体的な計画は立てられない。</p> <p><u>共通評価基準 II-2-(4)-①</u></p> <p>20 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成について体制を</p>
--	--

	<p>整備し、積極的な取り組みをしている。 (判断した理由・特記事項等) 実習生の支援に関わる専門職の育成について体制が確立していない。</p> <p>【総括】</p> <p>評価が高かった項目の中でも「食事」については施設として力を入れ取り組んでいる。食事の雰囲気作りのほか、適温適量・旬・行事などを日々意識し提供していることから評価が高くなっている。</p> <p>実習生の養育・支援に関わる専門職の研修・育成については、評価が低い状況が何年も続いており、文献や研修等を活用し実習指導者の育成について対応しなければならない。また、中・長期的なビジョンの計画については、「新しい社会的養育ビジョン」に基づく計画の策定が求められる。</p> <p>評価のばらつきが見られた項目の「性」については、施設内で性教育委員会を立ち上げ、今後の対応の検討を始めている。地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動の項目については、施設としての専門性を地域に向けてどう還元できるかを考えていかななくてはいけない。</p>
--	---